

2周年記念イベント

2017. 7.16(日)

14:00 ~ 16:00

開場 13:30

子どもの宇宙とファンタジー 文学の紡ぎ方

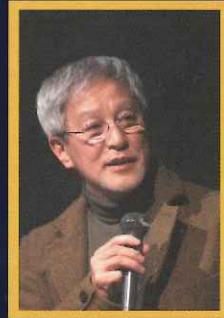
目黒 実さん

財団法人
子ども未来研究センター代表



角野 栄子さん

童話作家、絵本作家、
「魔女の宅急便」の著者



みんなの森 ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール

定員／200名（事前申込み・先着順）

参加費／無料（全席自由席）

申込み／岐阜市立中央図書館カウンターまたは

電話、E-mailにて受付

問合せ／岐阜市立中央図書館

TEL／058-262-2924 E-mail／library1@city.gifu.gifu.jp

ライブラリー いち @ シティ、ぎふ、ぎふ、ジェイピー

子どもの宇宙とファンタジー 文学の紡ぎ方

中央図書館開館2周年を記念して、「子どもの本」をテーマにトークショーを開催します。

子どもの本の今昔そしてこれからについて、一体どんなお話になるのでしょうか。

ゲストはあの「魔女の宅急便」「アッチコッチソッチのちいさなおばけ」シリーズの角野栄子さんと、

チルドレンズミュージアムのプロデュースなど子どもに関わる活動のほか絵本も出版している目黒実さんです。

かどの　えいこ
角野 栄子さん

童話作家

絵本作家

ノンフィクション作家

エッセイスト



東京出身。童話作家、絵本作家、ノンフィクション作家、エッセイスト。
早稲田大学教育学部英語英文学科卒業。1960年、25歳の時にブラジルに2年間滞在。
1970年その体験をもとに描いたノンフィクション「ルイジンニョ少年—ブラジルをたずねて」で作家デビュー。
1982年「おおどろぼうブラブラ氏」でサンケイ児童出版文化賞、84年「ズボン船長さんの話」「わたしのママはしづかさん」で路傍の石文学賞、「ズボン船長さんの話」で旺文社児童文学賞、「おはいんなさい えりまき」でサンケイ児童出版文化賞、85-86年「魔女の宅急便」で第23回野間児童文芸賞、第34回小学館文学賞、IBBYオーナリスト文学賞など多数受賞。また「アッチコッチソッチのちいさなおばけシリーズ」(ボプラ社)全23冊など、数多くのロングセラー作品を持つ児童文学作家である。最新刊は、こど遊び絵本『いろはにはほほ』(アリエスブックス)がある。
2000年紫綬褒章、2014年旭日小綬章を受章。
『魔女の宅急便』(1985年)は、娘が中学生時に描いた魔女のイラストに着想を得て執筆され、宮崎駿によりアニメ映画化された。その「魔女の宅急便」はジブリ版の公開から約25年を経て、実写版が制作・公開され、原作者である角野栄子が自らナレーションを担当した。

めぐろ　みのる
目黒 実さん

財団法人

子ども未来研究センター代表



財団法人子ども未来研究センター代表。九州大学大学院、京都造形芸術大学院で教授を歴任。実践的研究テーマは、子どもの居場所論、絵本論、物語論。物語スコレは、子どもから高齢者までを対象とした「物語を探す、読む、創る、朗読する、物語の中に子どもと自分を探す」という実践的な授業で、全国の大学、高校、図書館、公民館などで展開している。

1994年、日本初のチルドレンズ・ミュージアムを福島県伊達市でプロデュース。その後、兵庫県篠山市で廃校になった中学校を、岐阜県瑞浪市の先端科学体験センターを、沖縄市では「沖縄こどもの国」をチルドレンズ・ミュージアムとして再生。

九州大学子どもプロジェクトを主宰し「インゴ・ギュンター地球108の顔展」、「旅する絵本カーニバル」、「子どもとともにデザイン展」を各地でプロデュースし、グッドデザイン賞、知的資源イニシアティブ優秀賞を受賞。

2020年、子どもたちが物語をつくり、それを絵本に、音楽に、料理に、ファンションに、アニメーションにする世界初の「子どもの物語ミュージアム」を福島県伊達市に設立する。主な著書に『チルドレンズ・ミュージアムをつくろう!』『学校がチルドレンズ・ミュージアムに』(ブロンズ新社)『鳥たちは空を飛ぶ』(アリエスブックス)がある。

アクセス

JR 岐阜駅または名鉄岐阜駅より徒歩で約25分

JR 岐阜駅または名鉄岐阜駅からバスで約15分

「メディアコスモス前」「市民会館・裁判所前」バス停下車すぐ
「メディアコスモス・鶯谷高校口」バス停より徒歩3分

有料駐車場／約300台(30分／100円)

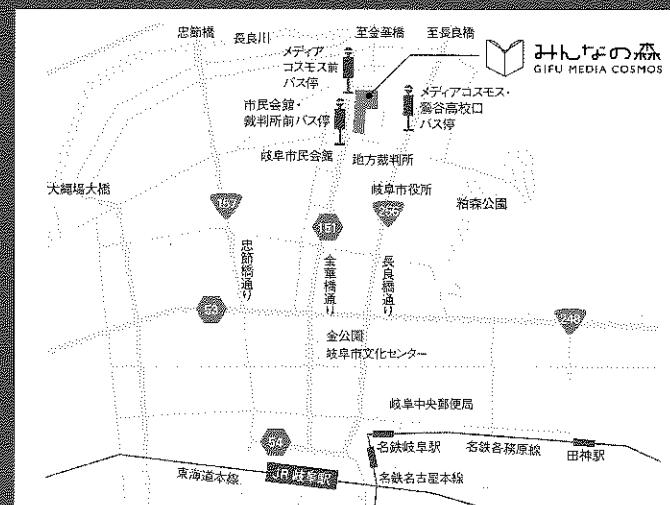
駐車場入口は、建物東側(岐阜会館北)

入車後2時間まで無料(要手続き)

無料駐輪場 岐阜メディアコスモス北側と東側に有り

岐阜市立中央図書館(みんなの森 岐阜メディアコスモス内)

住所／岐阜市司町40-5 TEL／058-262-2924



キトリ

「子どもの宇宙とファンタジー 文学の紡ぎ方」申込書

ふりがな

氏名

電話番号